

日本建設技術が創業70年 盛大に記念式典を開催



【佐賀】日本建設技術(株)(原裕代表取締役社長)グループは8日、同社70周年記念および精工C&C(株)50周年記念式典「写真」を唐津市の唐津シーサイドホテルで盛大に開催した。約180人が参加し、長きにわたる同社の歩みを祝すとともに、さらなる発展を祈念した。

記念式典は、毎年開催して今年19回目となる研究成果発表会とともに執り行われた。グループ会社の社員のほか、古川康衆議院議員や福岡資麿参議院議員、山下雄平参議院議員らが来賓として出席した。

冒頭、原社長は、「社長になり、苦しい時もあったが、今思えば勇気や希望、自信を付けさせてもらった時期だと思ってい

る。誰でもやろうと思えばチャンスは巡ってくる。自分に対する誇りや自信、技術力を磨き、自分が成長する機会を自分で掴んでほしい」と語った。

成果発表では、初めに原社長が「2022年のあゆみとミラクルソル工法でグリーン社会への挑戦」と題して講演。昨年度、小寺秀之企画情報推進部副部長と榎崎甲子夫建設&コンサルティング事業部本部長が佐賀県優秀技術者等表彰を受けたことなどを紹介した。ミラクルソル工法については、過去の施工実績とともにF W G・ウッドチップ工法を使用した緑化効果などを説明し、グリーンインフラの構築について語った。

また、企画開発戦略本部の金丸彦一郎副本部長が「循環式飼育によるムラサキウニの身入り向上」、精巧C&C技術総括本部設計課の立石千里氏が「業務効率化のために行ったこと」エクセルの機能利用」について、それぞれ講演した。

最後に日本建設技術、精工C&C、(有)大和地研が社員の表彰式を執り行い、第1部は閉会。第2部は、同じ会場で懇親会が開催された。